hirosaki
「話題」と「笑顔」を届ける総合情報誌　広報ひろさき
2017 8/15 No.276 お知らせ版
「広報ひろさき」録音版を希望する人は広聴広報課（☎35・1194）までお知らせください。

弘前市独自の がん対策事業がスタートします

市では、これまでのがん対策をさらに強化し、今年度、新たに４つの事業を行います。対象となる人は、この機会にぜひご利用ください。

■**問い合わせ先**　健康づくり推進課（☎37・3750）

中学生ピロリ菌検査事業

将来の胃がん発症予防のため、10月現在で市内に居住または市立中学校に在籍する中学校２年生を対象に実施します。

これは、胃の病気の原因とされるヘリコバクター・ピロリ菌の感染の有無を若いうちに明らかにし、陽性者が除菌治療を行うことで、ピロリ菌による胃の病気の治療や予防を目指すものです。

詳しい内容などは９月ごろ、学校を通じて生徒へ配布します。対象となる生徒の保護者は子どもと相談の上、検査を受けることをお勧めします。

ピロリ菌は若い時期の除菌が効果的

胃がんの原因の１つとして考えられるピロリ菌をWHO（世界保健機関）では、「確実ながん因子」と認定しています。ピロリ菌はほとんどが５歳以下の乳幼児期に家族などから感染し、感染が長期間にわたって持続すると胃がんを引き起こしやすい状態を作りだします。感染している場合は、なるべく若い時期に除菌治療をすることで胃がんなどの病気を予防する効果があると考えられています。

大腸がん早期治療支援事業

働き盛り世代の大腸がん検診と精密検査の受診率向上を図り、大腸がんの早期発見・早期治療と大腸がんによる死亡の減少を目指すために実施します。次の要件に該当する人に対し、２万円の奨励金を交付します。

▽**対象**　次の２つに該当する人
①大腸がん検診、精密検査・治療時に市内に住所のある人
②40歳～49歳の人で、平成29年度大腸がん検診結果が陽性で、精密検査・治療で内視鏡によりポリープ等を切除、または手術を行った人
▽**申請受付期間**　９月１日～平成30年３月31日
▽**申請場所**　弘前市保健センター（野田２丁目）
▽**申請に必要なもの**　①申請書／②大腸がん精密検査・治療実施証明書（医療機関で文書料がかかる場合あり）／③平成29年度大腸がん検診結果通知書の写し／④大腸がん精密検査・治療実施時領収書（診療明細書）の写し／⑤振込口座の通帳の写し（本人名義のものに限る）、認め印
※申請書、大腸がん精密検査・治療実施証明書の様式は、弘前市保健センターで配布しているほか市ホームページからもダウンロードできます。

大腸がんについて

大腸がんにかかる割合は、40歳代から増加し始め、50歳代で急激に高くなっていきます。大腸がんにかかる割合と死亡率はいずれも、男性が女性の約２倍と高く、男女差が大きい傾向にあります。しかし、大腸がん検診は便潜血検査で簡単に実施することができ、発見率も高く、早期に治療すればほぼ治るがんといわれています。

大腸がん検診無料クーポン事業

大腸がんの早期発見のため、今年度45歳～49歳になり、市が実施する大腸がん検診を平成24年度から28年度の間、一度も受診したことがない人に、大腸がん無料クーポン券を送付しました。８月から利用できますが、平成29年４月１日以降すでに市の大腸がん検診を受診し、自己負担金を支払った人には、自己負担分を助成しますので、お問い合わせください。

40歳限定がん検診キャンペーン

今年度40歳になり、市が実施するがん検診（胃がん・大腸がん・肺がん・子宮がん・乳がん）をいずれかひとつでも受診した人を対象に、500円分のクオカードを進呈します（申請が必要）。対象者には８月２日付けで個別通知を送付しましたのでご確認ください。

空き家をなくそう！

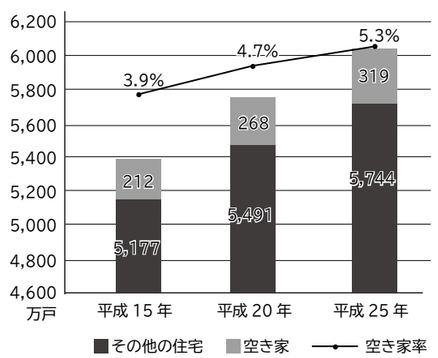
近年、少子高齢化、人口減少などに伴い、空き家や危険家屋が増加しており、防災、防犯または生活環境の保全の観点から多くの社会問題が発生しています。

平成25年住宅・土地統計調査（総務省統計局）によると、全国の総住宅数6,063万戸のうち、空き家はおよそ319万戸で、5.3%を占めます（図1）。

今後も、空き家は増加を続けることが予想され、当市においても、早急な対策が必要となっています。

このため市では、平成26年12月、空き家の発生の予防から解消に向けた空き家等に関する対策を総合的に推進し、市民の良好な生活環境の確保を目的とした「弘前市空き家等の活用、適正管理等に関する条例」を制定し、周辺地域に悪影響を及ぼしている建物の所有者などに対し適正に管理するよう助言・指導などを行っているほか、空き家の利活用を目的とした各種支援制度を設けています。ぜひご活用ください。

（図1）全国の住宅総数・空き家数の推移（住宅・土地統計調査〈総務省統計局〉）



※別荘・賃貸用住宅・売却用住宅などを除く。

各種支援制度

■問い合わせ先　建築指導課（☎40・7053）

空き家・空き地バンク制度

市内の空き家や空き地を売りたい・空き家を貸したいという「所有者」と、買いたい借りたいという「移住・定住希望者や利活用希望者」との橋渡しを行う空き家・空き地バンクを開設しています。

▽**弘前市空き家・空き地バンクホームページ**　http://www.city.hirosaki.aomori.jp/akiya-bank/

空き家の発生を抑制するための特例措置

相続日から3年を経過する日の属する年の12月31日までに空き家を譲渡したときに、確定申告をした場合、その譲渡所得から3,000万円の特別控除を受けることができる制度です。

フラット35金利優遇制度

7月18日に住宅金融支援機構と協定を締結したことにより、空き家・空き地利活用事業費補助金および子育て世帯移住促進事業費補助金の受給者はフラット35借入の金利を当初5年間0.25%優遇されます。ただし、空き家・空き地利活用事業費補助金については、該当要件があります。詳細はお問い合わせください。

金融機関の優遇金利

青森銀行、みちのく銀行、青い森信用金庫、東奥信用金庫では、空き家・空き地バンク登録物件を対象に住宅ローンなどの金利を優遇しています。詳しくは、各金融機関へお問い合わせください。

空き家・空き地の利活用事業費補助金制度

空き家・空き地の購入、空き家の賃借、空き家の解体、動産の処分に対して補助金を交付します。

▽**補助対象物件**　空き家・空き地バンクに登録された住宅（併用住宅を含む）である空き家（敷地を含む）または住宅の建築が可能な空き地

▽**交付申請受け付け**　平成29年度予算の範囲内で受け付け（先着順）

▽**補助要件**　新築、購入、空き家の解体および動産の処分を行う場合、発注する業者は市内に本店を有する業者に限ります。また、請負契約・売買契約・賃貸借契約を締結する前に補助金の交付決定を受ける必要があります。このほかにも要件がありますので、詳しくは問い合わせを。

補助対象者	補助対象経費	補助金額	備　考
空き地を購入し新築する人	空き地の購入費用	補助率2分の1（限度額＝30万円）	子育て世帯は限度額10万円を、移住者は限度額10万円を上乗せ
空き家を購入する人	空き家（敷地を含む）の購入費用	補助率2分の1（限度額＝20万円）	
空き家を賃借する市外からの移住者	3年間分の賃借料	補助率2分の1（限度額＝25万円）	子育て世帯は限度額10万円を上乗せ
空き家所有者	解体費用	補助率2分の1（限度額＝50万円）	
	動産（家財）処分費用	補助率2分の1（限度額＝5万円）	

そのほか、子育て世帯の移住を応援する補助金制度

子育て世帯移住促進事業費補助金制度

市に転入する子育て世帯を対象に、住宅の新築、購入に対して補助金を交付します。

▽**交付申請受け付け**　12月28日まで

※平成29年度予算の範囲内で受け付け（先着順）。

▽**補助要件**　新築、購入の発注業者は、市内に本店を有する業者に限ります。また、請負契約・売買契約を締結する前に補助金の交付決定を受ける必要があります。このほかにも要件がありますので、詳しくはお問い合せください。

■問い合わせ先　ひろさき未来戦略研究センター（☎40・7121）

補助対象者	補助対象経費	補助金額	備　考
市外からの移住者で、高校生以下の子どもが2人以上いる世帯の人（子育て世帯）	新築住宅の施工、購入費用	補助率2分の1（限度額＝50万円）	土地の購入費用や外構工事の費用などは除く
	中古住宅の購入費用	補助率2分の1（限度額＝40万円）	

小・中学生も
対象となりました

子ども医療費給付制度の対象を拡充しました

子ども医療費給付制度（通院分）の対象が、平成29年10月診療分より、小学校就学から中学校卒業を迎える年度までの児童・生徒まで拡充しました（所得制限あり）。手続きがまだの人は早めの申請を。

▽**申請期限**　8月31日（必着）

※9月以降も申請を受け付けますが、10月以降に申請した人は、申請日以降の医療費のみ給付対象となりますのでご注意ください。詳しくは問い合わせを。

▽**申請に必要なもの**　受給資格認定申請書／子の保険証／印鑑（シャチハタ不可）／申請者名義の口座（通帳、キャッシュカード等）／マイナンバー（通知カードなど〈児童生徒と保護者両方〉）

※その他、所得課税証明書が必要な場合もあります。

■問い合わせ・申請先　子育て支援課（市役所新館3階、☎40・7039）／岩木総合支所民生課（☎82・1628）／相馬総合支所民生課（☎84・2111）

市民の皆さんから
募集します

弘前市上下水道事業モニター募集

上下水道事業の取り組みや施策等について、市民の皆さんからの意見や要望を事業運営やサービスに反映させるため、上下水道事業のモニターを募集します。

▽**応募資格**　市内に居住する満18歳以上の人（国および地方公共団体の職員を除く）

※平日の施設見学に参加できる人を優先しますが、モニターアンケートの提出のみでも応募可。

▽**募集人員**　10人程度

▽**募集期限**　8月31日（木）

▽**モニター内容**　モニターアンケートの提出（Eメールでの提出も可）、上下水道施設見学（2回実施予定）

▽**モニター期間**　平成30年3月まで

▽**特典**　ペットボトル水1箱（500ml×24本）、オリジナルエコトートバッグ、フェースタオルなど

※特典のペットボトル水の感想をモニターアンケートに記入してもらいます。

▽**応募方法**　所定の応募用紙に必要事項を記入の上、持参、郵送、ファクスまたはEメールで応募してください。

※応募用紙は、市ホームページに掲載しているほか、上下水道部総務課お客さまセンター（市役所1階、岩木庁舎1階）で配布しています。

▽**選考方法**　年齢・性別・地域などを考慮の上選考し、結果は応募者全員に通知します。

■問い合わせ・応募先　上下水道部総務課総務契約係（〒036・1393、賀田1丁目1の1、岩木庁舎2階、☎55・9660、ファクス55・9680、Eメールsuisoumu@city.hirosaki.lg.jp）

対象世帯の人は
申請を

ねたきり高齢者等への紙おむつ支給事業

ねたきりの高齢者や障がい者を自宅で介護している世帯に、紙おむつを支給します。

▽**対象世帯**　自宅で①～③のいずれかに該当するねたきりの人を介護している、市民税非課税の世帯（生活保護世帯は除く）

①満65歳以上で要介護度4・5相当のねたきりの人

②身体障害者手帳1級・2級の交付を受けているねたきりの人

③療育（愛護）手帳Aの交付を受けているねたきりの人

▽**支給内容**　フラットタイプ（200枚）、テープタイプ（100枚）、尿とりパッド（240枚）から1種類を選択してもらい、4月・7月・10月・1月の3カ月おきに自宅へ配達します。

▽**申請方法**　申請者（家族）の印鑑を持参し、介護福祉課（市役所新館3階）で手続きを。

■問い合わせ先　介護福祉課高齢福祉係（☎40・7114）

屋外広告物の設置
や管理は適正に

9月1日～10日は屋外広告物適正化旬間

国では、屋外広告物の適正化を一層推進するため、平成22年度より9月1日～10日を「屋外広告物適正化旬間」と定めています。

屋外広告物とは、「常時または一定の期間継続して屋外で公衆に表示または掲出されるもの」で、内容が営利目的の広告物とは限りません。ポールサイン、建物の壁面や屋上に表示する広告物、そで看板、アドバルーンや貼り紙、のぼり旗などさまざまな種類があります。

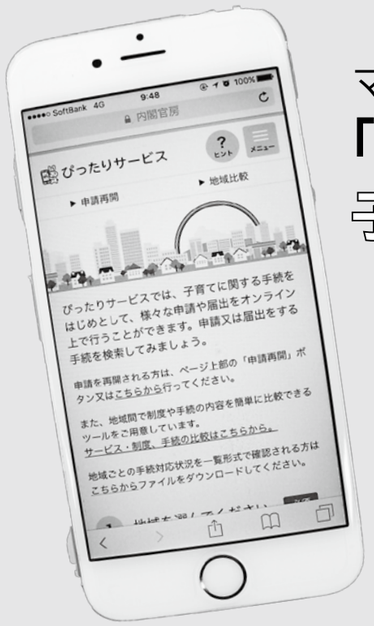
【屋外広告物のルール】

屋外広告物は生活において必要な情報源であり、地域を活気づけるものですが、無秩序な掲出や刺激的な色使いは風致や景観を損なう恐れがあります。また、屋外広告物の設置や管理が適正に行われないと、安全性の確保に支障が生じる場合があります。

市では、「弘前市屋外広告物条例」に基づいて、屋外広告物を表示できる場所や大きさなどを定めており、屋外広告物の多くは掲出するための許可が必要です。

詳しくは、市ホームページ内「弘前市屋外広告物条例に基づく許可申請」のページをご覧ください。

■問い合わせ先　都市政策課（☎35・1134）



マイナポータルの

「子育てワンストップサービス」で子育ての手続きをもっと手軽に

「子育てワンストップサービス」は、政府が運営するオンラインサービス「マイナポータル」の中で、自分に合った子育てに関するサービス検索や、オンライン上で申請書を作成して印刷したり、マイナンバーカードを使ってオンライン申請ができるサービスです。児童手当などの手続きがその対象となります。手続きは、マイナポータルの「ぴったりサービス」機能で検索することができます。

本格運用が始まる秋ごろまでは試行期間となり、現在一部のサービス運用が始まっています。

サービス利用にあたっては、マイナンバーカード、ICカードリーダライタ、マイナンバーカード対応のスマートフォンが必要になる場合があります。また、マイナンバーカードは申請からおおむね1カ月程度で発行されます。詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ先

マイナンバーカード発行に関すること…市民課住民記録係（☎40・7020）

子育てワンストップサービスに関すること…子育て支援課（☎40・7039）

8月21日から開始します

マイナンバーカードの申請手続きをお手伝いします！

マイナンバーカード普及促進キャンペーンの一環として、市民課窓口に用意したタブレット端末を利用して、職員が顔写真の撮影と申請手続きをお手伝いしますので、顔写真の準備は不要です。初回の申請は無料となりますので、従来より簡単にマイナンバーカードの申請ができます。申請を希望する人や手続き方法が分からない人は、気軽にお越しください。

▽**申請時に必要なもの**　運転免許証、保険証などの本人確認が出来るもの

■問い合わせ先　市民課住民記録係（☎40・7020）

あなたの力を
市民・市のために

市職員募集（初級・上級追加募集）

【初級一般行政、初級建設（土木・建築）、上級追加一般行政、上級追加建設（土木・建築）】
▽**採用予定**　初級一般行政＝３人／初級建設（土木）＝１人／初級建設（建築）＝１人／上級追加一般行政＝若干名／上級追加建設（土木）＝１人／上級追加建設（建築）＝若干名
▽**第一次試験**　９月 24 日（日）、県立弘前工業高等学校（馬屋町）
▽**受験申込書の提出方法**　人材育成課（市役所６階）で交付する受験申込書に必要事項を記入し、９月４日（必着）までに郵送または持参を（受け付けは、土・日曜日を除く午前８時半～午後５時）。
※募集要項は、市ホームページに掲載しています。
■**問い合わせ・提出先**　人材育成課人事評価担当（〒 036・8551、上白銀町１の１、☎ 35・1119）

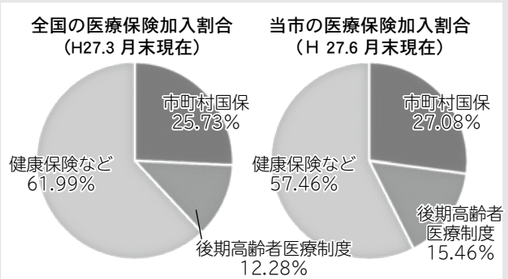
一緒に考えること
から始めましょう

ファイナンシャルプランナーによる無料納税相談

収入不足や借金などの金銭問題が原因で、市税などを滞納してしまった人を対象に、ファイナンシャルプランナー（家計や経営の収支・返済計画を見直し、総合的な診断とアドバイスを行う専門家）による無料納税相談を実施します。
▽**とき**　９月７日・14 日・21 日・24 日・28 日の午前 10 時～ 11 時、午後２時～３時（21 日は午後６時～７時も受け付け）
▽**ところ**　収納課（市役所新庁舎２階）
▽**相談方法**　ファイナンシャルプランナーが個別に対応します（１人１時間まで、先着順）
▽**対象**　市税などを滞納している人
▽**申し込み方法**　８月 31 日までに、電話または直接、収納課まで申し込みを。
■**問い合わせ・申込先**　収納課（☎ 40・7032、40・7033）

シリーズ
国民健康保険の現状

【当市の国民健康保険加入者の状況】
当市の国民健康保険の状況について、今回は、国民健康保険に加入している人の状況をお知らせします。
日本は国民皆保険制度として、何らかの医療保険に加入することになっており、全国では、市町村国保に加入している人が全体の約 1/4 となっています。当市も市民の約 1/4 の人が加入しています。



【全国の各医療保険者別の加入者平均年齢比較】
75 歳以上の人はすべて後期高齢者医療制度に加入となるため、０～ 74 歳の人が国保やその他の医療保険に加入となりますが、市町村国保以外の加入者の平均年齢が 30 歳代半ばであるのに対し、市町村国保は加入者の平均年齢が 50 歳を超えています。特に 65 ～ 74 歳の加入割合は、市町村国保が４割弱となっていますが、それ以外は１割に満たない状況です。当市も国保加入者の平均年齢は 52.7 歳と高く、65 ～ 74 歳の割合も多くなっています。

	市町村国保	全国健康保険協会（協会けんぽ）	組合健保	弘前市国保（H29年6月末）
平均年齢	51.5 歳	36.7 歳	34.4 歳	52.7 歳
65 ～ 74 歳の割合	37.8%	6.0%	3.0%	38.9%

※当市以外はすべて平成 26 年度のデータ。

ワンポイント
アドバイス

【国民健康保険を脱退するとき】
国民健康保険に加入している人が、就職した会社の健康保険に加入したり、健康保険の扶養家族になったときは、国保を脱退する手続きが必要です。手続きをしないと、二重に医療保険に加入した状態となり、保険料納付のお願いが継続されてしまいますので、ご注意ください。

■**問い合わせ先**　国保年金課国保保険料係（市役所新庁舎１階、☎ 40・7045）

広告を
掲載しませんか

市ホームページのバナー広告と広報ひろさきに掲載する有料広告を募集しています

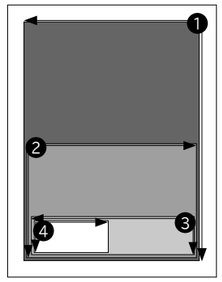
市ホームページ　バナー広告

市のホームページに掲載するバナー広告を募集しています。
▽**市ホームページ（トップページ）の閲覧状況**　平成 28 年度＝ 84 万 983 回
※閲覧状況は、平成 29 年度の閲覧数を保証するものではありません。
▽**掲載位置**　ホームページのトップページおよびトップページ以外のページ共に最下段
▽**掲載料**　トップページ＝１月当たり１枠１万円（１年間継続の申し込みで１枠 10 万円）／トップページ以外＝１月当たり１枠 3,000 円（１年間継続の申し込みで１枠３万円）
▽**掲載期間**　広告の掲載期間は１カ月単位です。また、連続して掲載できる期間は最大 12 カ月です。
▽**バナーの規格**　大きさ：縦 50 ピクセル、横 170 ピクセル／形式：ＧＩＦ、ＪＰＥＧ、ＰＮＧ／容量：10 キロバイト以下
▽**申込期限**　掲載開始月の前月の 10 日までに申し込んでください。
※掲載を希望する人は必ず市ホームページをご確認ください。

広報ひろさき　有料広告

広報ひろさきに掲載する有料広告を募集しています。なお、掲載できる広告は、広報誌の性格上、その品位を妨げず、かつ市民に不利益を与えない中立性のあるものなど、いくつかの条件がありますので、詳しくは市ホームページでご確認ください。

●広報ひろさき
掲載枠イメージ



▽**掲載位置**　１日号（カラー）＝最終ページ全面とお知らせページの最下段／ 15 日号（白黒）＝最終ページおよびお知らせページの最下段
▽**掲載枠・掲載料**　下表のとおり
▽**申込期限**　掲載を希望する号のおおむね 40 日前までに申し込んでください。
※掲載を希望する人は必ず市ホームページをご確認ください。
■**問い合わせ・申込先**　広聴広報課広聴広報担当（市役所５階、☎ 35・1194）

●**広報ひろさき掲載枠・掲載料**

区分	掲載枠	規格（縦×横）	１回の掲載料（円）			
			お知らせページ		最終ページ	
第１号	全　　枠	252㎜×170㎜内	―	―	１日号	30 万円
第２号	２分の１枠	126㎜×170㎜内	―	―	１日号	15 万円
第３号	５分の１枠	45㎜×170㎜内	１日号	６万円	１日号	―
			15 日号	４万円	15 日号	６万円
第４号	10 分の１枠	45㎜ × 85㎜内	１日号	３万円	１日号	―
			15 日号	２万円	15 日号	３万円

※１日号は全ページカラー、15 日号は全ページ白黒　（消費税および地方消費税を含む）

希望者は
ご応募ください

消費生活相談員の募集

消費生活に関する一般相談および苦情相談受付処理業務に従事する消費生活相談員を募集します。
▽**採用人数（予定）**　１人
▽**雇用期間**　平成 29 年９月１日～平成 30 年３月 31 日
※以降、本人の勤務状況等により１年ごとの更新の可能性あり。
▽**応募資格**　消費生活相談員などの資格や知識または経験がなくても応募が可能ですが、資格や知識を取得しようという姿勢が求められます。
▽**報酬**　月額 10 万 500 円
▽**勤務場所**　市民生活センター（駅前町、ヒロロ３階）
▽**勤務時間**　週 30 時間勤務のシフト制
▽**応募方法**　市民生活センターへ事前連絡の上、市販の履歴書に必要事項の記入および顔写真を添付し、持参または郵送で市民生活センター（〒 036・8003、駅前町９の 20、ヒロロ３階）へ。
▽**受付期限**　８月 20 日（当日消印有効〈持参の場合は当日の午後５時まで〉）
▽**その他**　詳しくは、市ホームページをご覧ください。なお、ハローワークを通じての募集もしています。
■**問い合わせ先**　雇用条件について…人材育成課（☎ 35・1119）／業務内容について…市民生活センター（☎ 33・5830）

イベント

鳴海要記念陶房館ギャラリーの催し

◎齊藤文麿水墨画展
▽**とき**　8月16日～25日の午前9時～午後4時（最終日は午後3時まで）
▽**観覧料**　無料
◎電動ロクロ体験
▽**とき**　8月25日・26日の午前10時～午後3時
▽**講師**　小山陽久さん、佐藤学さん（津軽千代造窯）
▽**定員**　20人
※当日受け付けますが、事前の申し込みもできます。
▽**参加料**　1,500円
～共通事項～
▽**ところ**　鳴海要記念陶房館（賀田字大浦）
問鳴海要記念陶房館（☎82・2902、火曜日は休み）

岩木図書館メェメェさんおはなし会

▽**とき**　8月19日・26日の午前10時半～11時
▽**ところ**　岩木図書館（賀田1丁目）児童室
▽**内容**　絵本の読み聞かせ
※事前の申し込みは不要。
問岩木図書館（☎82・1651）

岩木川改修・奥入瀬渓流パネル展

平成30年に100周年を迎える「岩木川改修事業」や「奥入瀬渓流」など、青森河川国道事務所の河川・道路事業を周知するためパネル展を開催します。
▽**とき**　8月22日～29日の午前8時半～午後9時（初日は午後1時から、最終日は正午まで）
▽**ところ**　ヒロロ（駅前町）3階大町側エスカレーター付近
▽**観覧料**　無料
問青森河川国道事務所計画課（☎青森017・734・4529）

「弘前市民の森の会」の催し

【統合医療とこころ・からだの健康づくり講演会】
▽**とき**　8月23日（水）
午後1時～4時
▽**ところ**　市民参画センター（元寺町）3階グループ活動室2
▽**内容**　午後1時～＝講演会…講師・蝦名玄大さん（宮城クリニック院長）／午後2時半～＝押し花の栞、抹茶の癒し体験
▽**参加料**　無料
※事前の申し込みは不要。
【弘前市民の森で元気になろう】
▽**とき**　10月までの毎月第2・4土曜日、午前9時半～午後3時
▽**ところ**　弘前市民の森（一野渡）
▽**集合**　弘前市民の森駐車場
※弘前文化センター発着。アートホテル弘前シティ経由で送迎対応も可。希望する人は相談を。
▽**内容**　川辺での抹茶の野だて、森林散策、園芸療法、唱歌の合唱、陶芸体験（9月9日のみ）
▽**参加料**　1回500円
※陶芸体験は別途500円が必要。
▽**持ち物**　昼食、飲み物、帽子
▽**申込締め切り**　各実施日の3日前
問弘前市民の森の会（工藤さん、☎35・6440）
※平成29年度市民参加型まちづくり1％システム採択事業。

リーディングライブ「卍の城物語」

▽**とき**　8月23日（水）、1回目＝午後2時開演、2回目＝午後7時開演
▽**ところ**　市民会館（下白銀町）大ホール
▽**入場料**　一般＝3,000円／大学生＝1,000円／高校生以下＝無料（全席自由）
▽**チケット販売所**　弘前芸術鑑賞会事務局、ヒロロ、中三弘前店、紀伊国屋書店弘前店、弘大生協シェリア、市民会館、まちなか情報センター
問弘前芸術鑑賞会事務局（本町、☎40・4082）
※平成29年度市民参加型まちづくり1％システム採択事業。

市立郷土文学館スポット企画展「没後30年高木恭造方言詩と石坂洋次郎」

「まるめろ」の方言詩人・高木恭造と「青い山脈」の作家・石坂洋次郎の共同著作など、方言詩をテーマに紹介します。
▽**期間**　9月1日～11月30日
▽**開催時間**　午前9時～午後5時
※入館は午後4時半まで。
▽**ところ**　郷土文学館（下白銀町、追手門広場内）
▽**観覧料**　高校生以上＝100円／小・中学生＝50円
※65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、市内外の障がい者、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。
問郷土文学館（☎37・5505）
※あおもり県民カレッジの単位認定講座。

こどもの森9月の行事

◎バッタ展
▽**とき**　9月3日～18日の午前8時半～午後4時半
▽**ところ**　こどもの森ビジターセンター（坂元字山元、久渡寺境内）
▽**観覧料**　無料
問こどもの森ビジターセンター（☎88・3923）／市みどりの協会（☎33・8733）

青森県産業技術センター参観デー

9月7日・8日の午前9時～午後4時（8日は午後3時まで）に、参観デーを開催します。
【農林総合研究所参観デー】
▽**ところ**　農林総合研究所（黒石市田中）
▽**内容**　農作物の試食・販売、肥料・農薬相談、農業資材展示、ドローンの飛行実演など
問農林総合研究所総務室（☎52・4346）
【りんご研究所参観デー】
▽**ところ**　りんご研究所（黒石市牡丹平）
▽**内容**　りんごに関する研究成果の資料展示、試験ほ場の公開、相談コーナー、講演会、試食販売など
※講演会は7日の午前10時～11時半、試食販売は7日の午後1時～2時と8日の午前10時～11時（なくなり次第終了）。7日はミスりんごが来ます。駐車場は東公園（黒石市柵の木）のご利用を。
問りんご研究所（☎52・2331）

「りんごの1年物語」最終章

りんごの花摘みから収穫まで一連の農作業を体験してもらう企画の最終章「りんごもぎ」です。参加者にはりんごをプレゼントします。
▽**とき**　9月10日（日）、午前9時～11時（雨天決行）
▽**ところ**　集合＝岩木庁舎（賀田1丁目）正面玄関前／園地＝岩木山麓（鼻和）
▽**参加料**　無料
▽**持ち物**　雨具、軍手、作業しやすい服装
問9月9日までに、フルーツ合衆国（岩木山観光協会内、福澤さん、☎兼F82・2645、☎携帯090・8925・3266）へ。

目の見えない人、見えにくい人のための福祉展

▽**とき**　9月10日（日）
正午～午後4時
▽**ところ**　ヒロロ（駅前町）3階イベントスペース、4階市民文化交流館ホール
▽**内容**　目の見えない・見えにくい人に便利な機器や日常生活用品を揃え、約20の出店ブースで紹介。体験や相談もできます。
▽**入場料**　無料
問青森県視覚障害者情報センター（☎青森017・782・7799）

第34回レッツウォークお山参詣 参加者募集！

今回は、「レッツウォークお山参詣」に「ONSENガストロノミーウォーキング」という企画を加えた体験ツアーを開催します。岩木山へ集団登拝後、弘前ならではの食を体験し、温泉で疲れを癒してみませんか。
▽**とき**　9月19日（火）
▽**日程**　受付…午前7時半（岩木文化センター〈賀田1丁目〉あそべーる玄関）／行列出発…午前8時半／解散…午後3時ごろ
※天候により日程変更の場合あり。
▽**定員**　250人（先着順）
▽**参加料**　2,000円
▽**注意**　服装は上下とも白系統／約6kmの歩行になるので歩きやすい履き物でおいでください
問8月31日までに、レッツウォークお山参詣実行委員会事務局（百沢字裾野、岩木山観光協会内、☎83・3000、F83・3001）へ。

パン屋さんが弘前図書館にやってくる！

▽**とき**　毎週土曜日、午前11時半～午後1時半（完売時は早期終了）
▽**ところ**　弘前図書館（下白銀町）1階ロビー
▽**内容**　市内のパン工房「エイブル」と「ゆいまある」によるパンの販売
問弘前図書館（☎32・3794）

●ヒロロスクエアの催し●

こどもの防災とサバイバルクッキング

▽**とき**　9月9日（土）
午前10時～正午
▽**ところ**　3階健康ホール
▽**内容**　女性消防団や防災士を講師とした「防火知識クイズDE人間すごろく」、サバイバルクッキング「袋に入れるだけ！簡単親子丼」を作ってみよう！ほか
▽**対象**　小学生＝20人（先着順）
▽**参加料**　無料
※事前の申込みが必要。
問ヒロロスクエア賑わい創出委員会事務局（市民文化交流館内、☎35・0154、午前8時半～午後9時）

あおもり民謡の祭典2017

▽**日程と内容**　①9月17日…第6回津軽民謡りんご節世界大会、②18日…第1回津軽三味線腕くらべ
※ともに午前10時～。
▽**ところ**　4階市民文化交流館ホール
▽**定員**　200人（先着順）
▽**入場料**　無料
問弘前市民俗芸能保存連合会事務局（☎40・2007）

白神山地ブナ林再生＆観察会

▽**とき**　9月23日・24日（1泊2日）
▽**ところ**　白神山地内奥赤石
▽**活動内容**　生育不良杉の除伐、植樹、自然観察会など
▽**対象**　市民＝30人（先着順）
※未成年者は保護者の同意が必要。
▽**参加料**　500円（傷害保険料を含む）
▽**持ち物**　寝袋、食料など
※詳しくは問い合わせを。
問9月13日までに、ファクスまたはEメール（住所・氏名・年齢・電話番号を記入）で、日本山岳会青森支部（須々田さん、☎兼F44・7237、E h.susuta@gmail.com）へ。

二十歳の祭典

▽**とき**　平成30年1月7日（日）
午前11時～
▽**ところ**　市民会館（下白銀町）
▽**内容**　式典、実行委員会による成人祭
▽**対象**　平成9年4月2日～平成10年4月1日に生まれた人（市内に住所のある対象者には、12月上旬に案内はがきを郵送します）
※市ホームページに昨年の様子を掲載していますのでご覧ください。

問生涯学習課（☎82・1641）

教室・講座

パパラボあそび研究所2

▽**とき**　9月2日・9日の午前10時半～午後0時半
▽**ところ**　駅前こどもの広場（駅前町、ヒロロ3階）
▽**内容**　「ちびたび」をテーマに、バスの探検や親子で楽しい時間を過ごすためのコツをつかみます
▽**講師**　西川正さん（ハンズオン埼玉）、大野悠貴さん（弘南バス・バスぷら博士）ほか
▽**対象**　育児に関心のある男性＝20人（先着順、託児は15人まで）
▽**参加料**　無料
問8月28日までに、駅前こどもの広場（☎35・0156）へ。

チャイルドライン ボランティア養成講座

悩みを持った子どもの心の声を聴く、電話の受け手ボランティア養成講座を開催します（全10回）。
▽**とき**　9月2日（土）
午前10時～午後5時10分
▽**ところ**　弘前大学教育学部（文京町）ほか
▽**内容**　電話で子どもたちの話を聴くための学びとトレーニング
▽**対象**　18歳以上の市民
▽**受講料**　1回1,000円（学生は300円）
※2回目以降の日程などはお問い合わせください。
問9月1日までに、電話かファクスで、チャイルドライン弘前地区事務局（伊丹〈いたみ〉さん、☎携帯090・3129・4581、F52・4661）へ。

健やか女子クッキング教室

▽**とき**　9月15日（金）
午前10時半～午後1時
▽**ところ**　ヒロロスクエア（駅前町）3階健康ホール
▽**内容**　講話と調理実習（アンパンマンのり巻き、せんべい汁ほか）
▽**対象**　市内在住の20歳代～40歳代の女性および子育て中の女性＝10人（先着順、託児は5人まで）
▽**参加料**　無料
▽**持ち物**　エプロン、三角巾、はし
問8月21日～9月8日に、健康づくり推進課（☎37・3750）へ。

高齢者健康トレーニング教室

6種類のトレーニングマシンを使った軽い負荷による運動プログラム（40分程度）です。専門のスタッフがサポートしますので、健康増進、介護予防のためご利用ください。
▽**とき**　毎週月曜日～土曜日の①午前8時50分～、②午前9時50分～、③午前10時50分～、④午後1時40分～、⑤午後2時40分～、⑥午後3時40分～
▽**ところ**　ヒロロ（駅前町）3階高齢者健康トレーニング教室
▽**利用期間**　10月から平成30年3月まで（利用開始から最長6カ月間）
▽**対象**　65歳以上の市民＝100人
問9月8日（必着）までに、はがき（住所・氏名・年齢・電話番号・利用希望曜日と利用希望時間〈第1希望から第3希望まで〉を記入）で、健康トレーニング教室（〒036・8003、駅前町9の20、☎35・0161）へ。
※9月中旬以降、通知を郵送します。応募者多数の場合は抽選で決定（新規利用者を優先）。

女性のための市民公開講座

▽**とき**　9月22日（金）
午後6時～8時
▽**ところ**　弘前大学医学部コミュニケーションセンター（本町）
▽**内容**　「中高年から気をつけたい病気－更年期障害、骨粗しょう症など－」…講師・樋口毅さん（弘前大学大学院保健学研究科看護学教授）／「母子手帳は一生の宝物」…講師・飯野香理さん（弘前大学大学院医学研究科産科婦人科学助教）／「女性ホルモンとがんの関係」…講師・横山良仁さん（弘前大学大学院医学研究科産科婦人科学教授）
▽**対象**　市民＝80人（先着順）
問9月15日までに、電話、ファクス、Eメールまたは郵送（住所・氏名・電話番号を記入）で、弘前大学医学研究科（総務担当・山中さん、☎39・5194、F39・5205、E med-pr@hirosaki-u.ac.jp）へ。

その他

市民参画センターの臨時休館

設備の点検などのため、次の期間、休館します。
▽**期間**　8月28日・29日
問市民参画センター（元寺町、☎31・2500）

弥生いこいの広場「Autumn フェス2017」

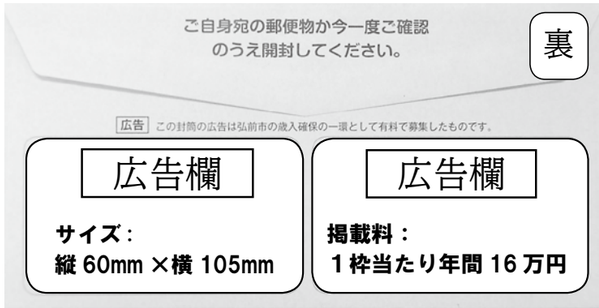
イベント	とき	ところ	内容など
テント・タープ展示	午前9時半～午後4時	オートキャンプ場	観覧無料
野外料理講座	午前10時～午後1時	オートキャンプ場	定員…4・5人位のグループ、親子＝10組程度（先着順）／参加料…1組＝4,000円程度 ※事前の申し込みが必要。
動物のエサプレゼント	午後2時～	動物広場入口	カプセルに入ったえさを子ども限定で先着50人に無料プレゼントします
Let's 紙ヒコーキ	午後1時～	オートキャンプ場	参加無料
スラックライン体験	午前9時半～午後4時	オートキャンプ場	体験無料
露店コーナー	午前9時半～午後4時	第1駐車場前	軽食、飲み物、ゲームなど
夜の動物園	午後5時～8時 ※9日のみ	動物広場内	アライグマのエサやり、ポニーきゅう舎見学、ハリネズミとアオダイショウとのふれあい

▽**とき**　9月9日・10日
▽**ところ**　弥生いこいの広場（百沢字東岩木山）
▽**内容**　左表のとおり
※動物広場内のイベントは入場料が必要。イベント内容が変更になる場合があります。
■**問い合わせ先**　弥生いこいの広場（☎96・2117）

納税通知書送付用窓付封筒に広告を出しませんか？

市・県民税、軽自動車税および固定資産税・都市計画税の納税通知書等送付用の窓付封筒に掲載する有料広告を募集しています。掲載できる広告は、納税通知書などを郵送する性格上、いくつかの条件がありますので、市ホームページでご確認ください。
▽**印刷予定枚数**　約21万8,000枚
▽**掲載募集枠数**　2枠
▽**申込期限**　10月2日
■**問い合わせ先**　市民税課（☎35・1117）

▲現在使用中の封筒（イメージ図）▼



休日在宅当番

▽**診療時間**　**内科**…午前9時～正午／**耳鼻咽喉科・眼科、歯科**…午前10時～午後4時

内　科		
9/3	場崎クリニック（代官町）	☎38・6600
10	さがらクリニック（桔梗野1）	☎37・2070
17	沢田内科医院（茂森新町1）	☎37・7755
24	弘前温泉養生医院（真土）	☎82・3377

耳鼻咽喉科・眼科		
9/10	さとう耳鼻咽喉科医院（田園4丁目）	☎27・8733
24	松本眼科（三岳町）	☎31・3211

歯　科		
9/3	安原田中歯科医院（安原3丁目）	☎37・7311
10	第一ファミリー歯科（城東中央3丁目）	☎28・1888
17	山口歯科医院（茂森新町1丁目）	☎32・4182
18	竹沢歯科クリニック（松原西3丁目）	☎88・1717
23	なるみ歯科（大清水4丁目）	☎38・1115
24	ソレイユ歯科医院（新町）	☎39・7303

◎休日の救急病院などについては、消防本部の救急病院案内専用電話（☎32・3999）へお問い合わせください。

法人の設立・異動の届け出をお忘れなく

市内に法人を設立・設置した場合や名称・所在地などが変更となった場合、解散・清算した場合は、市および県にそれぞれ届け出が必要です（一部法人を除く）。
※届出用紙は市や県のホームページ（http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/010_02houjin.html）からダウンロードできます。
詳しくは問い合わせを。
問市民税課諸税係（☎35・1117）または中南地域県民局県税部課税第一課（☎32・1131、内線278）

泉野フリーマーケット出店者募集

当日は、「泉野まつり」も同時開催します。
▽**とき**　9月17日（日）、午前9時～午後3時（雨天中止）
▽**ところ**　泉野多目的コミュニティ施設（泉野3丁目）
▽**出店資格**　18歳以上（高校生を除く）で、販売商品に責任が持てる人
▽**定員**　30組（先着順）
▽**出店料**　1,000円（1組1コマ）
▽**申し込み方法**　9月3日の午後5時までに、電話かEメールまたは直接来館の上、申し込みを。
問泉野多目的コミュニティ施設（☎兼F88・2789、E izumino@jomon.ne.jp）

漏水調査を実施

上下水道部では、12月末までの間、市内全域を対象にした漏水調査を行います。身分証明書および腕章などを携行した委託業者や市職員が、各家庭の敷地内に取り付けられているメーターや止水栓から漏水音を聴く調査を行うため、敷地内へ立ち入ることがあります。
ご協力をお願いします。
▽**調査時間**　午前8時半～午後5時／午後9時～午前6時
問上下水道部上水道施設課（☎88・8929）

弘大附属幼稚園の園児募集

▽**資格**　保護者と同居し、通園に要する時間が片道1時間以内であること（青森市からの通園は浪岡地区のみ可）
※通園には付き添いが必要です。
▽**募集対象児**　平成26年4月2日～27年4月1日生まれの3歳児＝30人
※4歳児・5歳児については、問い合わせを。
▽**願書の交付・受付**
○**交付**＝9月8日～22日の午前9時10分～午後4時半
○**受付**＝9月25日～10月4日の午前9時10分～午後4時半（9月25日は午後2時半～）
※土・日曜日、祝日および10月2日を除く。
問弘前大学教育学部附属幼稚園（学園町、☎32・6815）

政治家の寄付は禁止、有権者が求めることも禁止

①政治家の寄付の禁止／②政治家に対する寄付の勧誘・要求の禁止／③政治家の関係団体の寄付の禁止／④後援団体の寄付の禁止／⑤お祭りへの寄付・差入れの禁止／⑥あいさつを目的とする有料広告の禁止
詳しくは、総務省なるほど！選挙「寄附の禁止」ホームページ（http://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/naruhodo/naruhodo08.html）をご覧ください。
問選挙管理委員会事務局（☎35・1129）

45歳以上の人のための再就職支援

ネクストキャリアセンターあおもりでは、45歳以上の人を対象として、カウンセラーによる再就職支援を無料で行います。
▽**とき**　毎週月・木曜日、午後1時～4時（祝日年末年始除く）
※完全予約制。
▽**ところ**　I・M・S（土手町）
問I・M・S（☎32・5801、E chuukounen@ims-hirosaki.com）

高齢者はり・きゅう・マッサージ受療券の交付

65歳以上の希望者に、はり・きゅう・マッサージの受療券を交付し、施術料を助成しています。なお、受診券は市指定の施術所のみで使用でき、助成対象は医療保険適用外の施術に限ります。
▽**申請期間**　平成30年3月31日まで
▽**交付枚数**　申請時期により、交付枚数が異なります
8月申請＝5枚／9月～12月申請＝4枚／平成30年1月～2月申請＝3枚／3月申請＝2枚
▽**受付時間**　午前8時半～午後5時（即日交付）
▽**助成金額**　1枚につき500円
▽**申請・交付場所**　介護福祉課（市役所新館3階）／岩木総合支所民生課（賀田1丁目）／相馬総合支所民生課（五所字野沢）
▽**申請・交付に必要なもの**　住所・年齢が分かるもの（保険証や免許証など）、印鑑
問介護福祉課（☎40・7072）

子育て支援アンケートにご協力を

子育て支援施策のニーズや課題を把握するため、アンケート調査を実施します。
▽**対象**　市内在住の2歳・5歳児の保護者（抽出）、市立小学校2・5年生、市立中学校2年生の保護者
▽**調査方法**　アンケート用紙は、未就学児は郵送し、小・中学生は学校を通じて配布します。専用の返信用封筒で郵送の上、提出をお願いします。
問子育て支援課（☎40・7038）

自衛官募集

【航空学生】
▽**受験資格**　航空…高卒（見込みを含む）以上21歳未満の人／海上…高卒（見込みを含む）以上23歳未満の人
▽**受付期間**　9月8日まで
▽**試験日**　9月18日（月・祝日）
【一般曹候補生】
▽**受験資格**　18歳以上27歳未満の人
▽**受付期間**　9月8日まで
▽**試験日**　9月16日・17日
【自衛官候補生】
▽**受験資格**　18歳以上27歳未満の人
▽**受付期間**　9月8日まで
▽**試験日**　男性＝9月22日～29日／女性＝9月22日
【防衛大学校（推薦）】
▽**受験資格**　高卒（見込みを含む）以上21歳未満の人
▽**受付期間**　9月5日～7日
▽**試験日**　9月23日・24日
【防衛大学校（総合選抜）】
▽**受験資格**　高卒（見込みを含む）以上21歳未満の人
▽**受付期間**　9月5日～7日
▽**試験日**　9月23日
【防衛大学校（一般前期）】
▽**受験資格**　高卒（見込みを含む）以上21歳未満の人
▽**受付期間**　9月5日～29日
▽**試験日**　11月4日・5日
【防衛医科大学校医学科学生】
▽**受験資格**　高卒（見込みを含む）以上21歳未満の人
▽**受付期間**　9月5日～29日
▽**試験日**　10月28日・29日
【防衛医科大学校看護科学生（自衛官候補看護学生）】
▽**受験資格**　高卒（見込みを含む）以上21歳未満の人
▽**受付期間**　9月5日～29日
▽**試験日**　10月14日
【自衛隊候補生（男女）】
▽**受験資格**　18歳以上27歳未満の人
▽**受付期間**　11月17日まで
▽**試験日**　12月3日
問自衛隊弘前地域事務所（城東中央3丁目、☎27・3871）

強引な布団の訪問販売業者にご注意を

訪問販売業者による布団の販売やリフォーム契約に関するトラブルが発生しています。突然の訪問を受け、勧誘や契約を拒否したのに、強引に契約を迫られて困ったなどの事例もあります。ひとりで悩まずに家族や市民生活センターへご相談を。
問市民生活センター（駅前町、ヒロロ3階、☎34・3179、月曜日は休み）

弘前地区環境整備センタープラザ棟の催し

問弘前地区環境整備センタープラザ棟（☎36・3388、受付時間は午前9時～午後4時）
※月曜日は休館日、月曜日が祝日の場合は翌日が休館日。

布ぞうり作り教室

家庭にある使い古しのタオルや手ぬぐいを使って布ぞうりを作ります。
▽**とき**　9月23日（土・祝）
午前9時半～午後3時
▽**ところ**　2階体験教室
▽**講師**　尾崎行雄さん
▽**対象**　中学生以上＝20人（初参加の人を優先します）
▽**参加料**　無料
▽**持ち物**　フェースタオル4枚、手ぬぐい2枚（共に使い古しのもの）、昼食、作業しやすく汚れてもいい服装
▽**受付開始**　9月10日から

廃品おもしろ工夫展 in プラザ棟 作品展示と一般投票

小学生が廃品をもとに作ったさまざまな作品を展示し、一般投票を行います。投票数により、学年ごとにプラザ賞を授与します。

▽**作品テーマ**　食品トレーを使った作品
▽**展示・投票期間**　9月16日～11月12日の午前9時～午後4時（10月1日を除く）
▽**ところ**　2階研修室

有料広告

人の動き　Population

		前月比
・人口	174,507人	(- 123)
男	80,010人	(- 75)
女	94,497人	(- 48)
・世帯数	71,681世帯	(- 11)

平成29年7月1日現在（推計）

若年者と女性のための資格取得支援事業

求職中の若年者および女性を対象とした、介護職員初任者研修、パソコン（初級・中級）、医療事務、日商簿記（２級・３級）の講習会を開催します。マンツーマン形式（介護研修を除く）で個人にあった授業を行い、早期就職を支援します。

▽**ところ**　介護職員初任者研修、パソコン（中級）、日商簿記（２級）…ＪＭＴＣ弘前教室（外崎４丁目）／パソコン（初級）、日商簿記（３級）…Ｉ・Ｍ・Ｓ（土手町）

▽**対象**　申込時点で、市内に住所を有する女性または40歳未満の男性で、次の①・②のいずれかに該当する人

①失業中で求職中（雇用保険受給中かハローワークに登録をして求職）の人／②パート・アルバイト等で働いている求職中の人（要件があります）

▽**定員**　介護・パソコン＝各８人／簿記＝各４人（先着順）

▽**受講料**　無料（テキスト代などは自己負担）

※ただし、パート・アルバイト等の人は受講料の一部負担あり。

▽**その他**　申し込み方法や受講対象など、詳しくはお問い合せください。

問商工政策課（茂森町、旧上下水道部庁舎２階、☎35・1135）

出稼ぎする皆さんへ

【出稼ぎ労働者手帳の交付を受けましょう】

「出稼労働者手帳」は、出稼労働者としての身分証明書となるものです。出発前に、必ず手帳の交付を受けましょう。

▽**申請窓口**　市民課、岩木・相馬総合支所民生課、各出張所

【健康診断を受けましょう】

自分の健康状態を確認してから出発しましょう。

▽**受診料**　3,800円(受診料7,004円のうち、市が3,204円を負担)

▽**受診場所**　市内71カ所の医療機関

※詳しくは問い合わせを。

問商工政策課（茂森町、旧上下水道部庁舎２階、☎35・1135）

各種退職金制度

建設現場ならびに中小企業で働く人のために、国の退職金制度があります。ぜひご活用ください。

【建設業退職金共済制度】

○国の制度なので安全確実かつ手続きが簡単
○経営事項審査で加点評価
○掛金の一部を国が助成
○掛金は全額非課税
○退職金は企業間を通算して計算可

問建退共青森支部（☎青森017・732・6152）

【中小企業退職金共済制度】

○掛金の一部を国が助成
○掛金は全額非課税
○簡単管理の社外積立型

問中小企業退職金共済事業本部（☎東京03・6907・1234）

個人事業税の納付

課税対象者には納税通知書を送付しますので、納期限までに納めてください。

▽**対象**　個人で事業を営む人のうち、前年の事業による収入から必要経費、事業主控除（年290万円）などを差し引いた後に、所得のある人

▽**納期**　１期＝８月／２期＝11月

※ただし、税額が１万円以下の場合の納期は、１期８月です。

▽**納付方法**　納税通知書を持参し、最寄りのコンビニエンスストア、金融機関で納付を。

※個人事業税の納付については、口座振替が利用できます。詳しくは、県庁ホームページ（http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/top.html）をご覧ください。

問中南地域県民局県税部課税第一課（☎32・1131、内線278）

青森県赤十字血液センターからのお知らせ

【キャンペーン】

はじめて献血をした人へ「はじめての献血ありがとう」カードを差し上げています。次回、そのカードを持参して献血すると記念品がもらえます。

【学生ボランティア募集】

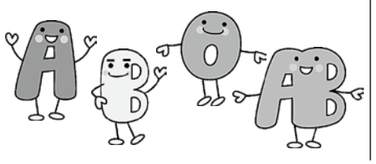
主に献血のお願い・呼びかけなどのボランティア活動に参加できる市内の大学生を募集しています。

【セミナー】

「赤十字って何をしてるの？」など、皆さんの疑問に答えます。学校や事業所、団体の集まりや地域のイベントなどへでも伺います。

※詳しくは問い合わせを。

問青森県赤十字血液センター（三戸さん、☎青森017・741・1512）



各種無料相談

名　称	とき	ところ	内　容	問い合わせ・申込先
今先生の無料健康相談	9月2日・23日の午後1時～4時（時間指定不可）	健康広場相談室（駅前町、ヒロロ３階）	からだのことなどで気になることや、健康広場のセルフチェックコーナーの計測結果についての相談（事前の電話予約が必要）	健康広場（☎35・0157）
高齢者・障がい者の人権あんしん相談	9月4日～8日の午前8時半～午後7時、9日・10日の午前10時～午後5時	☎ナビダイヤル0570・003・110	高齢者・障がい者の人権についての電話相談 ※左の期間中は平日の相談時間（午前8時半～午後5時15分）を延長し、土･日曜日も相談を受け付けます。	青森地方法務局人権擁護課（☎青森017・776・9024）
労働相談会	9月5日（火）、午後1時半～3時半	県労働委員会（青森市長島2丁目）	個々の労働者と事業主との間に生じた労働条件などのトラブル解決について（事前の予約ができます）	県労働委員会事務局（☎青森017・734・9832）
くらしとお金の安心相談会	9月6日（水）、午前10時～午後4時	市民生活センター（駅前町、ヒロロ３階）	生活再建や債務整理に必要な資金の貸し付けについて（事前の電話予約が必要）	消費者信用生活協同組合青森事務所（☎青森017・752・6755）

各種スポーツ・体操教室

教室名	とき	ところ	内容	定員・対象	参加料	問い合わせ・申込先
①ナイターノルディックウオーキング	8月28日～10月2日の毎週月曜日（全5回）、午後6時半～7時45分	運動公園（豊田2丁目）	ノルディックウオーキングの基本、コースに出ての実践、はるか夢球場の見学	市民＝20人（先着順）	1回200円	弘前B＆G海洋センター（☎33・4545、F33・4583）へ。
②初心者硬式テニス教室	9月1日～10月27日の毎週金曜日の午後7時半～9時	運動公園（豊田2丁目）	硬式テニスの基本練習	大学生以上の市民＝10人程度	1回500円	リベロスポーツクラブ事務局（〒036・8083、新里字西里見157ゴルフプラザ2階、☎55・5143、F55・5144）
③ソフトテニス教室	9月4日～10月30日の毎週月・水曜日の午後1時～3時	庭球場	ソフトテニスの基本、ゲーム			
④産後エクササイズママ＆ベビー	9月3日・17日の午後1時～2時	ウイング弘前（青山5丁目）	ヨガやピラティスの要素を取り入れながら赤ちゃんと運動	生後3～12カ月の乳幼児と母親＝10組	1回＝1,944円／月2回受講＝3,240円	事前に電話で、ウイング弘前（☎38・8131）へ。
⑤リラックス・ストレッチ教室	9月7日・14日・21日の午後6時半～7時半	岩木B＆G海洋センター（兼平字猿沢）	太ももやふくらはぎ、背中、腰などの簡単なストレッチ	中学生以上＝各回10人	1回300円	岩木B＆G海洋センター（☎82・5700）
⑥プールでカヌー＆SUP体験	9月9日・10日・16日・17日、初心者講習会の部＝午前10時～午後4時の間約2時間／経験者の部＝午前10時～午後4時の間フリータイム	城北ファミリープール（八幡町1丁目）	カヌーとSUP（スタンドアップパドル）の基本指導	市民＝各回1～10人（予約制）	初心者講習会の部…高校生以上＝800円、中学生以下500円／経験者の部…高校生以上＝500円、中学生以下300円 ※市内在住の障がい者は無料。	各実施日の前日までに弘前B＆G海洋センター（☎33・4545）へ。
⑦めざせ！甲子園中3野球教室	9月12日・19日・25日、10月10日・16日・23日・30日、11月6日・13日・20日・27日、12月4日の午後6時半～午後8時半	克雪トレーニングセンター（豊田2丁目）主練習場、はるか夢球場	体力測定、講話、基礎体力アップのためのトレーニング、技術指導（講師＝弘前アレッズほか）	中学校3年生＝40人	全12回12,000円（別途傷害保険料500円）	8月16日から克雪トレーニングセンター（☎27・3274、F27・3315）へ。
⑧かけっこ教室	9月13日～10月6日の毎週水・金曜日、午後4時半～6時（9月27日、10月4日は休み）	弘前B＆G海洋センター（八幡町1丁目）	走る・跳ぶなどの全身運動や、ミニハードルなどの用具を使って足を動かすトレーニング	市内の小学校1年生～4年生＝20人	無料	8月31日（必着）までに河西体育センター（☎38・3200〒036･8316､石渡1丁目19の1）（※1）（※2）

※1…往復はがきに、住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号・教室名を記入の上、各申込先まで申し込みを。
※2…家族や友人同士での参加ははがき１枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。
共通事項…飲み物・タオルなどを持参の上、運動のできる服装で参加を。持ち物は問い合わせを。各自傷害保険に加入を。

有料広告　有料広告　有料広告　有料広告

津軽広域 連合だより

“津軽”の話題満載

第36回暗門祭

西目屋村

西目屋村の秋の恒例イベントで、よさこいソーランやカラオケ大会、丸太切り競争などイベントが盛りだくさんです。また、川原会場では、県下登山ばやし白神大会も行われます。当日参加可能な催しもありますので、この機会にぜひ、西目屋村においでください。

▽**とき**　9月17日（日）

▽**ところ**　アクアグリーンビレッジANMON（西目屋村川原平）

■**問い合わせ先**　目屋観光協会（☎85・2800）

5thクラフト小径（こみち）2017

板柳町

今年で5回目となる野外クラフトフェアです。りんごが実った秋の中央アップルモールを会場に、全国からプロのクラフト作家が集い、作品の展示販売をします。板柳町の魅力が詰まったりんごの里の“小径”を散策しながら、交流を楽しんでみませんか。

ホームページ（http://craftkomichi.wordpress.com/）も随時更新中！

▽**とき**　9月30日（土）、午前10時～午後4時／10月1日（日）、午前9時～午後4時

▽**ところ**　中央アップルモール（板柳町板柳、板柳町役場近く）

▽**入場料**　無料

■**問い合わせ先**　クラフト小径実行委員会（☎携帯090・3405・4672）

▲自慢の作品が勢ぞろい

市町村イベントカレンダー

	とき	イベント名	内容	問い合わせ先
8月	15日～20日	黒石よされ	日本三大流し踊りの一つで、約2,000人規模の流し踊りは必見。飛び入り参加もできます	同実行委員会事務局（☎52・4316）
	16日	大川原の火流し	精霊流しが起源とされる伝統の奇祭。火のついたアシガヤの舟を引き、激流を下ります	黒石観光協会（☎52・3488）
	17日	ふるさと元気まつり2017	黒石ねぷた、よされなどの黒石の夏祭りを一堂に集結。フィナーレの花火は圧巻です（雨天延期あり）	黒石青年会議所（☎52・3369）
	17日	灯篭流し	平川親水公園で町民参加による供養灯篭（ろう）流しが行われます	大鰐町企画観光課（☎48・2111）
	19日	虹の湖ロックフェスティバル2017	特設ステージで開催される、熱い夏をさらに盛り上げる黒石発のロックフェスティバル	同実行委員会（☎携帯090・1065・2469）
	20日	ファッション甲子園2017	日本全国の学生が夢や希望を胸に弘前に集い、弘前市民会館で高校生ファッションNO.1を競います	同実行委員会（☎33・4111）
	20日	第48回津軽花火大会	幻想的な灯篭流しのあと、約4,000発の花火が打ち上げられ、夏の夜空を美しく彩ります	藤崎町商工会（☎75・2370）
	26日・27日	いなかだて村いちごフェスタ	村産いちごを使ったスイーツが道の駅いなかだてに大集合！ステージイベントもあります	田んぼアートの里ブランド化推進協議会（☎55・6016）
9月	2日・3日	ひらかわフェスタ2017	地場産品の販売や児童・園児の食育活動の紹介等、地産地消と食育を推進	同実行委員会（☎44・1111）
	9日・10日	黒石こみせまつり	津軽三味線や津軽太鼓の演奏披露などで、こみせ通りを盛り上げます	同実行委員会（☎52・4316）
	17日	カルチュアロード2017	歩行者天国になった土手町通りで、多彩な催しや出店が盛りだくさんです	同実行委員会事務局（☎34・2657）
	23日・24日	ひろさきりんご収穫祭	りんご公園を会場に、弘前産りんごの収穫期を祝い、さまざまなPRイベントを行います	弘前市りんご公園まつり事業実行委員会事務局（☎40・7105）
	30日	砂沢遺跡シンポジウム	重要文化財を持つ砂沢遺跡について、最新調査成果を含めてヒロロでシンポジウムを開催します	弘前市教育委員会文化財課（☎82・1642）
10月	1日	第25回稲刈り体験ツアー	第1田んぼアート「ヤマタノオロチとスサノオノミコト」の稲刈り体験ができます	田舎館村企画観光課商工観光係（☎58・2111）
	3日～5日	猿賀神社十五夜大祭	県下獅子踊大会、津軽民謡新人大会などのイベントが開催されます	猿賀神社（☎57・2016）
	6日～9日	津軽民謡短期大学	民謡を愛する多くの人たちに、伝統ある津軽民謡手踊りを教えます	黒石観光協会（☎52・3488）
	8日	りんごの里板柳まるかじりウオーク2017	7、13、23ｋｍの3コース！りんごもぎとり体験もあります	板柳町教育委員会生涯学習課（☎72・1800）
	14日～11月7日	中野もみじ山ライトアップ	紅葉の景勝地「中野もみじ山」の夜を、ムービングライトによるライトアップで彩ります	黒石市商工観光課（☎52・2111〈内線407〉）

津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。

VEGETABLE OIL INK 広報ひろさきは環境にやさしいインキを使用しています。

■編集発行　弘前市経営戦略部広聴広報課　〒036-8551　弘前市大字上白銀町1-1　☎35・1111　ファクス35・0080
■ホームページ　http://www.city.hirosaki.aomori.jp/　■公式フェイスブック　https://www.facebook.com/hirosakicity
※「広報ひろさき」は録音版も発行しています。希望する人は広聴広報課までお知らせください。